



FC RYUKYU
OKINAWA



ちむぐる プロジェクト

CHIMU
GUKURU
PROJECT



ちむぐるくるプロジェクトとは

ホームタウン沖縄県の社会問題に対して、パートナー企業や行政、ファン・サポーター、地域住民の協力を得ながら課題解決に向けて取り組む活動として「ちむぐるくるプロジェクト」が始動しました。

【体験格差/経済格差】

相対的貧困率
全国ワースト1位



【体験格差/経済格差】

ひとり親世帯出現率
全国ワースト1位



【運動習慣/運動能力】

全国体力テスト
(県内小学生女子)
過去最低(2024年度)



【街灯犯罪/防犯】

県内 刑法犯認知件数
(窃盗・ひったくり・車上荒らし等)
過去最多(2024年)



【交通安全】

飲酒運転事故率
全国ワースト1位



【海洋保全】

海への愛着 意識調査
全国1位



ちむぐるくるプロジェクトとは

FC RYUKYU
OKINAWA



ゆいゆいSMILEプロジェクト

FC琉球やFC琉球さくらの選手、スタッフがホームタウンの小学生、中学生、高校生を対象に、将来の夢ややりたい職業を考えるきっかけとなる講話を実施したり、体育の授業への参加、あいさつ運動などの学校訪問活動を行っております。



キッズフリーパス

小学生以下の子ども達は、ホームゲーム全試合を無料で観戦可能。ホームタウンの子ども達が地元のプロサッカー選手や試合に触れることで、夢や感動を得られる機会を提供することに賛同いただく企業のご支援で運用しております。



ハダシバ！～裸足で芝生で遊ぼう～

沖縄の整備された芝生で、県内の子どもを対象に運動・スポーツの楽しさを実感してもらい、将来の運動習慣の定着と子供の体力低下対策を図る目的で「ハダシバ！」を定期開催。選手と子供たちが鬼ごっこなどピッチで公園遊びを実施。



ゆいまーるパトロール

夜間の防犯活動や地域の安全意識の向上を図るとともに、健康増進に寄与するため、クラブとファン・サポーター、地域住民の方々为主体となって、ランニング(ジョギング)をしながら行う防犯パトロール活動です。



ランドセルカバー贈呈/交通安全活動

子どもたちの交通安全に対する意識の向上や、反射板付きランドセルカバーを着用することによる事故防止等を目的としてランドセルカバーを寄贈。また、小学校での交通安全教室や、交差点での交通安全啓発運動を定期開催しております。



ビーチクリーン

海洋ごみ問題の自分ごと化を促進し、沖縄の海を取り巻く海洋保全の啓発活動の一環として、選手・スタッフ・ボランティアの方々を主体としたビーチクリーン活動を定期開催しております。

【体験格差/経済格差】キッズフリーパス

FC琉球ではシーズン開幕前の2月に、沖縄県庁を表敬訪問し、キッズフリーパス贈呈式を実施いたしました。

2025シーズンより**沖縄県教育委員会の後援事業**となり、これを記念し、代表取締役社長の柳澤大輔、平川忠亮監督、キャプテンの佐藤祐太選手とマスコットのジンベーニョより、キッズフリーパスを贈呈いたしました。

キッズフリーパスへ協賛いただいた各社のご協力のもと、運用を開始し、4月15日時点での**キッズフリーパスの登録者数は約2,400名**。開幕戦より多くの子ども達に来場いただいております。



【体験格差/経済格差】ゆいゆいSMILE(学校訪問)

FC琉球のOB選手でもある上原慎也クラブコミュニケーターと、公式マスコットのジンベーニョがホームタウンの小学校や中学校、こども園や特別支援学校などを訪問し、挨拶運動・体育の授業への参加・職業講話などを行い子ども達と触れ合いました。

また、**FC琉球さくらの伊藤美菜子選手が南風原小学校でキャリア講話を実施**しました。夢や目標に挑戦する大切さをお伝えし、生徒の皆さんと交流を深めました。

2025年1月～4月15日時点で**約30校の学校を訪問**し、ゆいゆいSMILEプロジェクトを実施しております。



【体験格差/経済格差】琉球 雪まつり！

沖縄気象台の観測開始以降、沖縄本島地方での雪の記録としては、1977年2月17日の久米島での「みぞれ」の観測と、2016年1月24日～25日の久米島や名護での「みぞれ」の観測の2回のみ。

そこで、雪を知らない沖縄の子どもたちに雪をプレゼントする特別企画として、「ジンベーニョプロデュース 琉球 雪まつり」を4/5(土)SC相模原戦にて開催。

当日は、人工降雪機を利用し、スタジアム場外に雪原エリアが出現。「ジンベーニョ雪だるま」や「雪のよべり台」多くの子ども達に、はじめての雪を楽しんでいただきました。



【運動習慣】ハダシバ！ サッカーキャンプコラボ

1/26(日)に「ハダシバ！ 沖縄サッカーキャンプコラボ」企画を開催。当日は、県内キャンプを実施していたJリーグクラブから公式マスコットの「ふろん太（川崎フロンターレ）」、「ジェフィ（ジェフ千葉）」、「トッキー（栃木SC）」、「ヴァン太（ヴァンラーレ八戸）」が集合し、「手つなぎ鬼ごっこ」など公園遊びをスタジアムのピッチ内で実施。当日はサプライズゲストとして元日本代表の小野伸二さんにもご参加いただきました。

さらに、オキハム様と共同でこども食堂を実施。『毎月第三木曜は琉球料理の日！オキハムの琉球料理と一緒に食べよう！』と銘打ち、沖縄の子どもたちの食育の推進を目的としてイベントを開催。

【街灯犯罪/防犯】 ゆいまーるパトロール

3/13(木)に**第1回ゆいまーるパトロール**を開催しました。夜間に街をランニングをしながらパトロールすることで、ホームタウンに温かい見守りの目を届け、街頭犯罪の防止や防犯意識への啓発に努める活動となります。

当日は、**FC琉球さくらの橋本祥子 選手や、花田亜衣子 監督、**クラブスタッフや、ファン・サポーター、地域団体の方々を含め約30名で那覇市・奥武山公園の周辺をパトロールしました。

パトロール中は、街灯が切れているエリアを記録し関係機関へ報告を行ったり、路上のごみを拾うなどの環境美化活動も並行して実施。

【交通安全】 ランドセルカバー贈呈/交通安全啓発

公益財団法人沖縄県交通安全協会連合会と、**株式会社プロトソリューション様のご協力のもと、**令和7年4月に沖縄県内の小学校に入学予定の**新小学1年生にランドセルカバー6,349枚**を寄贈しました。

子どもたちの交通安全に対する意識の向上や、反射板付きランドセルカバーを着用することによる事故防止等を目的とした事業で、FC琉球では今年で3度目の取り組みとなります。

4/15(火)には中城小で株式会社プロトソリューション様、宜野湾警察署、宜野湾地区交通安全協会と共同で、**交通安全教室**を開催。上原慎也CCとジンベーニョが、交通安全の啓発活動を実施しました。

ゆいまーる パトロール

3/13(木) 20時～ 奥武山公園 集合





FCRVUKVU
OKINAWA



ちむぐるくる
プロジェクト

CHIMU
GUKURU
PROJECT

【実施回数(1/1~4/15)】



45回

【対象人数(1/1~4/15)】



約8,600人



ちむぐるくるプロジェクト パートナー

FC RYUKYU
OKINAWA



FC RYUKYU
OKINAWA

